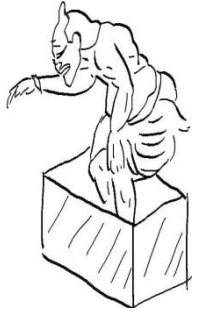


# あまのじやく 天邪鬼



あなたは天邪鬼ねえと言われたことがありますか？

天邪鬼な人という場合、他人と違う事をする人、ひねくれ者を指す場合が多いです。

この天邪鬼は、日本古来の天邪鬼と中国の鬼、海若が、混合されて伝わっています。こういう事はよくあることです。帝釈天は、インドの神インドラであるとか・・・。

日本全国に民話が伝えられ、アニメやゲームのキャラクターとしても親しみある存在の天邪鬼は、TV番組の「お母さんといっしょ」でも「じやくじやくあまのじやく」という歌になっています。天邪鬼は他人事ではないのですよと、気づかせてくれる歌詞です。

♪じやくじやく ドキドキ あまのじやく ひねくれもの  
あまのじやく すなおになれない オニのこだ あさはおはよう ごさいますん よるはおやすみ なさいません おなかすいたら いただきません でかけるときは いってきませーん だいすきなおやつも キライっていつ



ちやう じやくじやくあまのじやく あまのじやくは たのしい なんだかさいきん あまのじやく ちいさなツノが はえてきた (一部略)

春雨段  
その正体は、  
ちりホコリ、PM2.5  
日本語のまじり  
若住取

## 身近な仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

# あみだくじ

何本か縦線を書き、横にも線を書いて行うあのみだくじ。私はあみだくじでよい思いをしたことのない一人である。そして、あみだくじを最近の子供はやるのだろうかを気にしつつこの記事を書いている。



あみだくじを漢字で書くと「阿弥陀くじ」、あれ、どっかで見たような漢字です。そうです、阿弥陀如来の阿弥陀です。時をさかのぼる事、室町時代。物を共同購入する際、金額を決める抽選からはじまりました。その時は、現在のような縦線を入れてというくじではなく、放射状に書いた線に、横線を書いて抽選をしていたそうで、その線があたかも、阿弥陀如来の後光に似ていることから、名付けられたそうです。当初は「あみだくじ」ではなく「あみだのひかり」と言われていたそうです。



これは研究テーマにしたらおもしろそうです。どの身分の人が行っていたのか・・・。いずれにせよ、放射状の線を見て阿弥陀如来の後光だと連想するほど、阿弥陀如来は親しまれていたという事でしょう。